

2011年5月20日

横浜ゴム、中国で油圧用高压ホースを生産へ

横浜ゴム（株）（社長：南雲忠信）は、中国杭州市の経済開発区へ油圧用高压ホースの専門工場を建設する。ゴム混合から加硫までの一貫工場で、中圧～超高压ホースを生産する。本年末に着工、2013年1月から月産40万メートルで操業を開始する。投資額は30億円。

中国での油圧ショベル、建設用クレーンなどの建設機械需要は、2009年のリーマンショックで一時落ち込んだものの、その後急激に回復、2011年以降も旺盛な需要が見込まれている。日系、中国メーカーのOEM需要が高まるだけでなく、取替え用の補修市場での販売も大きく伸びている。

こうした中、これまで横浜ゴムは日本からの輸出と杭州に設立したホースと金具の組み立て会社横浜胶管配件（杭州）有限公司を通じて需要に応じてきた。しかし今後さらに販売増が見込まれること、またことし5月、上海市にMB製品の販売専門会社を設立し本格的に中国全土での販売網作りに着手したことから、将来的な中国事業成長に向けて現地生産が欠かせないと判断した。

なお新工場は横浜胶管配件（杭州）有限公司の生産拠点として建設し、投資費用は横浜ゴムの中国事業統括会社である横浜橡胶（中国）有限公司が出資する。

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）広報部 担当：石塚
TEL:03-5400-4531 FAX:03-5400-4570